

がもん!

AKINDO



加茂でがんばる素敵な商売人 (AKINDO) をご紹介します!



今回の AKINDO

合同会社加茂人

佐藤晃一さん(中央)

三野敏弘さん(左)

山田 宗さん(右)

「加茂七谷温泉美人の湯」を運営している、合同会社加茂人の佐藤晃一さん、三野敏弘さん、山田宗さんにお話を伺いました。

「加茂人」という会社が生まれた経緯を教えてください!

佐藤さん：加茂人は「加茂美人の湯」を存続させるために立ち上げた合同会社です。美人の湯は加茂市を代表する観光施設ですが、厳しい運営が続いていたところに、コロナウイルスの影響がとどめとなって休業、更に存続の危機に陥ってしまいました。

三野さん：それで加茂市が「美人の湯」存続のために指定管理者を募集することになり、晃一さん

「あなたに食堂の「美人ピザ」が美味しくて評判だとお聞きしました!

山田さん：12月から提供している新メニューで、生地に玄米(粉)を使った珍しい健康志向ピザです。玄米は病気が注目される食材ですが、配合割合や焼き加減の調整に苦労しました。具材は七谷の旬の野菜をふんだんに乗せています。今は七谷産の自然薯と絶妙な食感を味わっていただきたいです。



「美人ピザ」980円(税込)

んの一声で合同会社を設立して指定管理者に立候補することになりました。私も、美人の湯を無くしたくないと強く思っていたので、迷うことなく賛同しました。

山田さん：私も晃一さんから声を掛けられ、その熱い想いを受けて、この人たちと一緒に挑戦してみたいとメンバーに加わりました。

「三人の強い絆とパワーを感じます。それにしても立候補には覚悟があったのでは?」

佐藤さん：三野さん、山田さんとは(一社)加茂青年会議所で、同じ時期を過ごし「加茂を盛り上げたい」と一緒にがんばってきました。この仲間とだったら苦難を乗り

「今後について一言お願いします」

三人：とにかくお客様から楽しんで過ごしていただくため、イベントなどを企画していきます。チラシやHPなどでチェックしてください。この冬は「美人の湯でゆったりと雪見風呂」をどうぞお楽しみください。

「ありがとうございます」

合同会社加茂人 (加茂七谷温泉美人の湯指定管理会社)

加茂七谷温泉美人の湯
住所：加茂市宮寄上13-1
TEL：0256-41-4122
営業：10時～21時(最終受付20時半)
定休日：毎月第2・4水曜日、12月31日

【入館料】(タオルセット含む) 大人 800円 小学生 300円 小学生未満 無料 ※17時以降大人 600円

越えていける。美人の湯を素晴らしい形に復活できると思って立候補しました。「次の時代を担う子どもたちや、加茂市民にとって無くてはならない美人の湯を何とか続けたい」という私の想いに賛同してくれた時は本当に嬉しかったです。

三野・山田さん：私たちも声をかけてもらって嬉しかったですよ。「晃一さんなら絶対にやってくれる。力になりたい!」と、いばらの道も覚悟の決断ができました。

「生まれ変わった「加茂七谷温泉美人の湯」の魅力を教えてください。」

ます。あかりに包まれた夜の露天風呂はとても幻想的です。食事処『ななたに食堂』では地元・七谷の食材を使用したメニューを提供しています。それから、売店コーナーに並ぶ採れたての七谷産野菜も大好評なんです。



三野さん：日本三百名山「粟ヶ岳」を眺めながら温泉につかって癒され、美味しいものを食べて元気になって!ここに来れば、身も心も健康で、美しくなれる!そんな施設になったと思います。

佐藤さん：館内は和傘や和紙あかりを飾って小京都らしさを演出してい